

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



体育大会の全校演技に向けて主体的に取り組むダンスリーダーに感謝

3年生35名のダンスリーダーが8月22日(木)、23日(金)、26日(月)、27日(火)に練習



8月23日(金)、元気の出る音楽が聞こえると思い、教室棟に行くと、1年2組の教室に3年生のダンスリーダーが体育大会の全校演技に向けてダンスの練習をしていました。M先生、T先生と一緒に相手を笑顔に、幸せにするダンスを創作していました。3年生がやらされているのではなく、自分たちにとって最後の体育大会、令和時代の最初の体育大会を思い出に残るものにしよとする意気込みを感じました。C(Challenge)R(Respect)S(Smile)を意識して、みんなを元気に、幸せにするダンスを考えていました。9月21日(土)の体育大会が楽しみになってきました。

令和元年度額田中学校生徒会テーマ「我ら額田のチャレンジャー」 前期生徒会役員が夏休み中にテーマの横断幕を作成しました



3年生の教室を見回っていると、令和元年度額田中学校生徒会テーマ「我ら額田のチャレンジャー」の横断幕が置いてありました。前期生徒会役員6名が、夏休み中に集まって作成してくれました。9月21日(土)の体育大会に向けて、着々と準備が進んでいます。額中生198名一人一人が、主体的に取り組み、額中第2期黄金時代を築いていることを示す体育大会にしたいと思います。「生徒が主役となる体育大会」にしましょう。全校演技のダンスを考えるダンスリーダー、横断幕を作成する前期生徒会役員など、多くの人の支えで体育大会がつくられていることを忘れないでください。

岡崎幸田地区ソフトテニス大会

8月22日(木)中総

1回戦勝利(額田中2-1美川中) 2回戦惜敗(額田中0-2幸田中) 敗者復活戦惜敗(額田中1-2六北中)



勝利の三原則を意識した応援の生徒の一生懸命さに感動しました。額中ソフトテニス部のチームワークは最高。これからどんどん伸びると思います。

8月22日(木)、新チームになって初めてのソフトテニス大会が中総で行われました。額田中は1回戦美川中に2-1で勝利、2回戦幸田中0-2で惜敗、敗者復活戦六北中に1-2で惜敗。決勝トーナメントには進出できませんでした。初めての大会で緊張気味であったが、よく頑張りました。あと一歩でした。これからが楽しみです。選手を応援する生徒の一生懸命さに感動しました。

2年生の職場体験学習 8月20日(火)、21日(水)、22日(木)、23日(金)のうち2日間

職場体験にご協力して下さった36か所の事業所の皆様、各事業所までの送迎に協力して下さった保護者の皆様にも感謝申し上げます。価値ある職場体験学習となりました。



8月22日(木)、額田中学校2年生の職場体験の様子を確認するために、スポーツ店を訪問しました。社長のK様が、次の話をされていました。「お客さんの立場になっているいろいろなことを考えてください。ここにグローブが並んでいます。どんな点に気を付けて並べるとよいと思いますか。」と生徒に質問しました。生徒は「ポジション別にグローブが並んでいます。メーカー別にも並んでいます」と答えました。「そうですね。お客さんがグローブを選びやすいように並べてあります。並べる角度を工夫してマークが見えやすいように。目線の位置にあるグローブは、少し前に出して見やすいように。目線より上にあるグローブは、取りやすいように。きれいにグローブが並んでいると、管理のしっかりした店だと思ってもらえるように。お客さんにグローブを買ってもらえるように、いろいろな工夫をしています」と商売がうまくいく心構えを教えてくださいました。



スポーツ店の訪問後、岡崎東消防署の額田出張所に行きました。災害等で倒木のある道路を通らなくてはならない時があります。その時に、チェーンソーで木を切る場面があります。そこで、生徒はチェーンソーの使い方の研修をしました。人の命を守るためには、いろいろなことができなくてはならないことに気づきました。



岡崎東消防署の額田出張所の後、宮崎保育園を訪問しました。額田中学校の教え子のNさんが、保育士として活躍している姿を見てうれしくなりました。主任のUさんが「自分で気づいて動いているところが素晴らしい。言われてから動くのではなく、自分で考えているところが立派です」と話されました。生徒に保育士という職場体験で学んだことは何かと質問しました。「口で話しても伝わらないので、根気よくやるのが大切です。体力が必要です。命を預かっているのです。一人だけ見ているのではなく、回りをよく見て、全体を見て、今何をすべきかを考えて見守ることが大切です。プールの時間は、楽しませたいけれど、いつ危険なことが起きるかわからないので、注意して観察することが大切です。お昼寝をさせるのが、とても難しかったです。」と多くのことを学んだことがわかります。

最後に、2日間の振り返りの時間に、園長先生から次の話がありました。「1日目の反省を生かして、2日目に自分で考えて工夫して動いていたところが素晴らしいです。子ども一人一人の実態をとらえて、個人差に応じた対応が大切です。そのために、子ども一人一人を理解する努力をし、子どもの動きの特徴に気づく目、心が大切です。将来の夢を考えて、ぜひ、子どもの幸せを願って働く保育士になってほしいです」と言われました。

2年生は、職場体験学習を通して、「働くことの意義・やりがい・苦勞」などを学びました。

自分の将来の夢を真剣に考えるチャンスになりました。2学期の学校生活を充実させましょう。